



# 「私たちは、 地球に産まれた、宇宙人」

# 心あつたかニュース

2023年、NASAの探査機「オシリス・レックス」が持ち帰った砂や岩石から、生命エネルギーを得るために使う糖の一つと、生命の設計図といえるRNAをつくる材料の一つであるリボースを含め、6種類の糖が見つかりました。もちろん、糖類だけでは、すべての証拠ではありますんが、このことは、糖、アミノ酸、タンパクの部品（核酸の要素、遺伝子の構成要素）など、生命につながる基本的な化学成分が宇宙で形成されていたことが示されいます。地球も宇宙の一部なので、宇宙由来といえば、そうですが、さらに！ 宇宙の成分で創られた命だったようです。

ベンヌは太陽系にある小さな天体です。そこで生命に必要な材料が確認されたと、いうことは、生命の材料は、宇宙全体に多く存在しているかもしだれず、他の星でも似たよう化学プロセスが起きている可能性も低くなく、宇宙は生命の元で満たされています。今までより、もつと宇宙

が身近になつた感じがしてきます。ヤフーニュース 地球に持ち帰つた小惑星ベンヌの試料からアンドウ糖」が見つかる 海外 Ziff Davis 発参照 また新年には、生命の材料、予想よりはるかに地球の近くで形成された可能性リユウグウ試料分析 という記事も飛び込んできました。はやぶさ2が小惑星りゆうぐうから地球に持ち帰つたものから、生命アミノ酸を含む)の材料となつたと考えられる水や有機物質の半分は、太陽系の寒冷な外側領域と巨大ガス惑星の木星近傍の両方に由来する生命の原材料物質が地球上にばらまかれた可能性が高い。というニュースがありました。日本の技術も生命の起源の研究に大きく貢献していることも、うれしいです。このベンヌといふ惑星は、太陽系が誕生したとされる約45億年前から存在する母天体となる惑星の一部であることも判明しているということです。

GIZMODOより)ベンヌにあつたナトリウム濃度の高い水が蒸発し、ミネラルの残留物の塊が残された形になつていて、土星の衛星エンケラドウスや準惑星のケレスなどの、太陽系に存在するさまざまな天体も、同様に生命の素材は母体から受け継がれていて、土星の衛星エンケラドウスや準惑星のケレスなどの、太陽系に存在するさまざまなものがあとが発見できる

可能性があるということです。生命起源論の一つであり、地球の生命の起源が宇宙からきたと いうパンスボーミア説に、科学的根拠が積み上 がり、リアルになつてき たよう です。宇宙にあつて、私たちの地球へも 小さな天体でも、生命に なる材料が生成され ていて、工場のよう に働いてい くるなんて、地球だけ！と いう感覚が薄れてい くのと同時に、 宇宙自体が、生命力にあ ふれて いるよう な、生き ること つて、思 うより壮 大に思 えて きま す。たま たま なん て、も う ないで すね。私た ち人 類、そ して あらゆる 生命が生 ま れるべくして、生 ま れて いる。そ は、宇宙がそ と な のだ と 感じ られ て きま す。私た ちの 奥 深 い と こ ろか ら、宇宙のあつ たか いも のが 流れ て い ま す。今 年もよろしくお 願 いいた し ま す。